

# 令和2（2020）年度 学校評価報告書

令和3（2021）年3月31日

学校法人聖母学園

新発田聖母こども園

園長 遠見 正子

## 1. 本園の建学精神

『愛』 【出典】ヨハネ 13：34 ほか

「あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。

わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」

## 2. 本園の教育目標

### ① 健康で明るく、たくましい子ども

- ・笑顔の絶えない元気な子
- ・失敗しても挫けない、意欲的な子

### ② よく見、よく考え、創造的な子ども

- ・よく話を聞き、行動にうつせる子
- ・自分の気持ちを言葉で表現できる子
- ・想像から創造力を発揮する子

### ③ 神さまと友だちを愛し、思いやりのある子ども

- ・感謝の気持ち「ありがとう」の言える子
- ・まわりの人のために喜んで行動のできる子

#### 乳児部（0・1・2歳児）

- \* 保育者と親しみ愛着関係を築き、愛情を感じながら育つ
- \* 心地よさの中で、基本的な生活習慣を身につける（遊ぶ・食べる・排泄・寝る）

#### 幼児部（3・4・5歳児）

- \* 基本的な生活習慣を身につけ、自分のことは自分でやり遂げる力をつける
- \* 自分の気持ちを言葉でつたえる
- \* 様々な経験や活動を通して行動力、思考力、表現力を身につける

## 3. 令和2（2020）年度事業計画と報告【別紙1参照】

## 4. 本年度の重点的に取り組む目標に対する評価

I 一人ひとりの成長に寄り添った援助

II 安全な保育環境を整える

	評価項目	評価	取り組みと結果
I	一人ひとりの成長に寄り添った援助	A	一人ひとりの成長記録、経過記録をとる。 毎週末の話し合いにおいて成長の様子などを共有し、課題や注意すべきことを確認することにより、個別の援助について考えることができ、目標は達成できた。
II	安全な保育環境を整える	A	安全点検（保育室等は毎日実施）で確認する。 園庭地盤改良と砂場清掃の実施、遊具の安全点検を行う。 玄関ホールの冷暖房設置により暑さ、寒さ対策ができた。 新型コロナウイルス感染予防対策【別紙 2 参照】を行い園児の安全対策を徹底した。

## 5. 本年度の取り組みについて

- ・保護者へのアンケート実施（感染症対策について、保護者のみなさまから意見を伺った）
- ・教職員の自己点検・自己評価の実施（教職員と園長・副園長との面談を実施した）
- ・ヒヤリハットの報告書の活用（曜日や時間帯、内容を確認し再発防止に努めた）
- ・苦情処理（処理件数 0 件）
- ・避難訓練の実施（年間計画に基づき 1 か月に 1 回）
- ・学校関係者評価委員会（新型コロナウイルス感染症対策で書面による）

## 6. 今後の取り組むべき課題

- ・新型コロナウイルス感染予防対策に伴う保育及び行事の見直しを行う。  
（感染予防を考慮し保育や行事の計画をたてる）
- ・実状に応じた保育者の配置を行い、ゆとりある保育の実施。  
（乳児は月齢と人数で安全に保育できる配置、幼児は、支援が必要な園児の対応もふくめた配置とする）
- ・保育者の研修への積極的参加  
（コロナ禍によるオンライン研修も活用する）

【別紙1】

2020年度事業計画書についての報告

指導計画と結果

	計 画	結 果
乳 児 部	主幹教諭を中心とした保育者体制を整える。	保育の方向性を整えるため、連絡を密に行った。
	登園時の視診の徹底、保護者へ子どもの様子を伝える。家庭との連絡を密にする。	コロナ禍もあり、検温、体調チェックは徹底した。家庭との連絡徹底は概ねできた。
	一人ひとりの姿をしっかりとらえ、成長（育ってほしい10の姿）へとつながる保育を心掛ける。	経過記録をしっかりと取り、成長の様子を確認しながら進めた。
	「ヒヤリハット」を確認し安全な保育を心掛ける。	学期ごとに集計分析し、再発防止に努めた。

	計 画	結 果
幼 児 部	カリキュラムの充実	行事の変更等もあったが、概ねできた。
	縦割り保育（ノアの日）の実施	回数を重ね、年少児への思いやりが育っていた。
	成長過程を基本に、一人ひとりの成長にあわせた目標を掲げる。	一人ひとりの毎日の様子を記録することで、成長の様子を見守り援助することができた。
	菜園での栽培とクッキング	コロナ感染防止のためクッキングは中止とした。野菜栽培を行い、野菜は給食材として食した。

	計 画	結 果
愛 児 会	愛児会行事に教職員も積極的に協力する。	感染防止対策で愛児会活動は中止となった。予定していた「なつまつり」にかわり園で「おまつりごっこ」を行った。

施設拡充に関わる件について

- ① 玄関風除室の設置
- ② 玄関ホール用エアコンの設置
- ③ 園庭、第2園庭の地盤改修工事と砂場の清掃
- ④ 専門業者による園庭遊具の安全点検実施

以上

## 【別紙2】

# 新型コロナウイルス感染症対策

## 【変更したこと】

- ・園児は0歳児から5歳児まで玄関でお預かりし、おかえしする。
- ・来訪者についても園内への立ち入りをお断りする。  
(修繕作業や点検作業等で園内に入る方のみ、来訪者日誌に記入の上、手指消毒、マスク着用で許可する)
- ・バスの乗車の際はマスクを着用する。(狭い空間のため)
- ・飛沫防止のため食後の歯みがきは行わず、うがいをする。
- ・手洗いの徹底、食前はアルコール消毒を行う。
- ・トイレの水道蛇口をレバー式に交換する。(2か所は新発田市の事業で自動水栓に交換)  
その他、「新しい生活様式」の取り組みに基づく

## 【毎日の保育及び行事について】

毎月：お誕生会 誕生児の保護者は参加をしない。(園児のみで実施)

毎月：幼児部のクッキング 中止

5月：幼児部保育参観日中止 愛児会総会中止(書面総会)春の遠足中止 園外保育を行う

6月：個別懇談 中止

7月：愛児会行事 なつまつり 中止 子どもたちだけで「おまつりごっこ」を行う。

7月：プール遊び 市民プールの利用は中止

8月：園内でのプール遊びは蜜を避け時間を区切って1回の利用者数を減らす。

9月：運動会(サンビレッジアリーナ) 乳児部(0歳児～2歳児)中止

幼児部(3歳児～5歳児)は、時間を区切って学年別に実施する

(参加は園児1名につき保護者2名までの人数制限・卒園生のレースは中止)

10月：幼児部親子遠足：バスでの移動をやめ五十公野公園に現地集合、現地解散で行う。

10月：作品展：各クラスを3つのグループに分け時間を区切って作品鑑賞していただく。

(園児1名につき2名までの入場制限) 愛児会バザーは中止。おみやげのみ渡す。

11月：フリー参観日9:30～16:30の間で参観したい時間帯1時間以内に限定する。

密集、密接をさけ参観時間は1時間以内とする。

12月：クリスマスお祝い会 3歳児・4歳児・5歳児、時間を区切って学年別で行う。

(入場は園児1名につき2名までの人数制限)

1月：餅つき大会 中止

2月：ひなまつり発表会

市内での感染者が増えたため中止 子どもたちの器楽合奏、ゆうぎの発表の様子を撮影しDVDを配布する。

3月：卒園式 時間短縮で行う。式後のお別れ会は中止

(式場は卒園児と保護者2名までの人数制限)

☆ 始業式、終業式、卒園式等、遊戯室内に集まる際は、間隔を十分開ける。

【参考資料】

新発田聖母こども園の沿革

和 暦	西 暦	月 日	事 項	備 考
昭和 29 年	1954 年	3 月 1 日	宗教法人カトリック新潟教区・新発田聖母幼稚園 設置認可（初代園長クリスチャン・ガスペルス神父）	新潟県指令自第 343 号
昭和 29 年	1954 年	4 月 1 日	<b>新発田聖母幼稚園の開始日</b>	
昭和 55 年	1980 年	9 月 1 日	新園舎の完工	
昭和 57 年	1982 年	3 月 31 日	学校法人聖母学園への設置者変更認可 学校法人聖母学園新発田聖母幼稚園となる	新潟県内 17 園とともに学校法人化となる 新潟県指令文自第 198 号 (認可定員 120 名)
平成 25 年	2013 年	4 月 1 日	学則変更により認可定員を 120 名から 100 名とする	
平成 27 年	2015 年	4 月 1 日	施設型給付の幼稚園となる	子ども・子育て支援新制度スタートする (利用定員 60 名)
平成 28 年	2016 年	7 月 15 日 3 月 30 日	認定こども園施設整備交付金を利用し増築。大規模修繕事業を行う	国・県・新発田市からの補助金
平成 29 年	2017 年	3 月 28 日	<b>「認定こども園新発田聖母こども園」として認可される</b>	新潟県少対第 804 号
平成 29 年	2017 年	3 月 31 日	学校法人聖母学園新発田聖母幼稚園を廃園届（63 年間）	認定こども園（幼保連携型に移行のため）
平成 29 年	2017 年	4 月 1 日	学校法人聖母学園 認定こども園 新発田聖母こども園（幼保連携型）としてスタートする（利用定員 90 名）	子ども・子育て支援新制度による (認可定員 105 名)
平成 29 年	2017 年	9 月 23 日	認可定員を 117 名に学則変更し届け出る（保育室面積から割り出した人数にあわせる）	新発田市の要請により 0 歳児 3 名から 6 名に変更し、保育室面積を広げる (利用定員 90 名)